

# 淡路地域創生戦略

2020～2024

令和5年3月改定版  
(令和2年4月策定)  
兵庫県淡路県民局

## I 目指す姿

淡路島は、瀬戸内海の東端に位置し、東は大阪湾・紀淡海峡を隔てて大阪府・和歌山県に、西は大鳴門橋で徳島県に、北は明石海峡大橋で神戸市に隣接している。また、「古事記」や「日本書紀」において日本で最初に造られた島とされ、古来より天皇や朝廷に食を献上していたことから「御食国(みけつくに)」と呼ばれるなど、豊かな歴史・文化、食、自然に恵まれている。

淡路島の人口は、ピークであった1947年の22万7千人から2023年2月には12万4千人と約45%減少し、高齢化率は2022年2月で38.2%と県下で最も高齢化が進んだ地域となっており、人口減少、少子高齢化が着実に進行している。

一方、コロナ禍でテレワーク等の新たな働き方やウェルビーイングの考え方が注目され、人々の働き方や暮らしが大きく変化するなど、価値観の変化に伴い地方移住への関心が高まっていることから、淡路島への転入者数は増加の傾向にある。

こうした傾向を維持し、より強めていくため、働き方や暮らしの変化に引き続きき対応しながら、住民、企業、行政が一緒になって地域創生をさらに深化させる必要がある。淡路島の強みを最大限に生かして『生命つながる「持続する環境の島」』の実現を目指す「あわじ環境未来島構想」を推進しつつ、「はじまりの島」から新たな取組や挑戦を生み出し、持続可能な地域づくりを進めていく。

### 【目標】

| 項 目                                    | 現状値               | 目標値(2024年度) |
|--|-------------------|-------------|
| 観光GDP                                  | 696億円<br>(2019年度) | 724億円       |
| 淡路島産食材を提供する<br>「こだわり宣言店」登録店舗数          | 79店舗(2019年度)      | 150店舗       |
| 淡路島への年間移住人数<br>(「あわじ暮らし総合<br>相談窓口」を利用) | 123人(2018年度)      | 200人        |

## II 取組の方向性

### 1 地域の元気づくり

「大阪・関西万博」の開催等により、国内外から大阪湾ベイエリアを訪れる観光客の増加が見込まれることから、誰もが利用しやすい公共交通の整備や食を中心とした周遊・滞在型ツーリズムの推進などにより、淡路島への誘客を促進するとともに、食を活かした地域活性化の取組を進め、豊かな暮らしが将来にわたって持続できる元気な淡路島を実現する。

### 2 人口対策

高校卒業を機に島外に転出する若者が多いことなど、人口減少が続くなか、UJIターンを促進するとともに、ふるさと学習の推進や鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた取組など、ふるさと意識の高揚を図る施策を積極的に展開し、島民が誇りに思い住み続けたいくなる、島外の人々が住みたいくなる魅力ある淡路島づくりを進めていく

### Ⅲ 具体的な取組

#### 1 地域の元気づくり

##### (1) 交流人口の増加

###### ① 淡路島総合観光戦略の推進

淡路島総合観光戦略に基づき、淡路島の多様な観光資源を活かした取組を進め、国内外からの誘客を促進する。

###### [主な施策]

- ・大阪・関西万博、兵庫DC連携推進事業
- ・AWAJI島博（仮称）の実現に向けた取組の推進
- ・ヘルスツーリズムの推進
- ・来島者受入環境の整備
- ・ターゲット層別淡路島ならではの情報発信
- ・ワーケーション需要の取り込みと受入環境の整備促進
- ・首都圏からの誘客促進
- ・日本遺産「国生みの島」の魅力発信

###### ② 誰もが利用しやすい公共交通の実現

公共交通の維持、利便性向上を図りつつ、観光客にとっても利用しやすい公共交通の実現を目指す。

###### [主な施策]

- ・地域住民や観光客が利用しやすい公共交通の実現
- ・海上交通の活性化に向けた港の利活用促進

###### ③ 「食の島」あわじの実現

淡路島産食材のブランド化と島内の地域資源を組み合わせたツーリズムを推進し、食を活かした地域活性化を図る。

###### [主な施策]

- ・淡路島グルメの充実・レベルアップ
- ・淡路島産食材のブランド化の推進
- ・島グルメの戦略的な情報発信

###### ④ サイクリングアイランド淡路島の推進

自然豊かな淡路島の魅力を活かしたサイクルツーリズムを推進し、交流人口の拡大と滞在型観光の促進を図る。

###### [主な施策]

- ・「アワイチ」魅力アップの推進
- ・サイクリングイベントの開催

## (2) 淡路島を支える産業の振興

### ① 農畜水産業の振興

先端技術の導入による生産効率の向上等により、農畜水産物の安定供給、産地の活性化を図る。

#### [主な施策]

- ・たまねぎ大型コンテナ等機械化体系の構築
- ・スマート農業の導入促進
- ・たまねぎ等野菜の機械導入、冷蔵保管施設整備等支援
- ・果樹、花きの新技術等導入支援
- ・繁殖雌牛の増頭や自給飼料生産拡大等支援
- ・水産物増養殖技術の開発、普及支援
- ・ジビエ利用の推進

### ② 農畜水産業の生産基盤の強化

「食の島」を支える農畜水産業の生産基盤強化を推進する。

#### [主な施策]

- ・企業等の多様な主体による先進的な農業経営の展開
- ・生産性の向上を図るほ場整備の推進
- ・出荷流通の効率化に向けた広域農道（オニオンロード）の整備推進
- ・漁業生産基盤の機能強化

### ③ 商工業の活性化

万博や将来的なインバウンド需要等に向けた伝統的な地域産業の情報発信等の取組や商店街のイベント等に対する支援を通じ、商工業の活性化を図る。

#### [主な施策]

- ・地域産業魅力アップの支援
- ・商店街の活性化支援

## (3) すこやかな暮らしの持続

### ① あわじ環境未来島構想の推進

「エネルギーの持続」「農と食の持続」「暮らしの持続」を3本柱とした取組を進め、『生命つながる「持続する環境の島」』の実現を目指す。

#### [主な施策]

- ・あわじ環境未来島構想モデル事業の支援
- ・「EVアイランドあわじ」の推進
- ・エネルギーの地産地消の推進
- ・竹資源活用の支援

## ② 持続可能な多自然地域づくりプロジェクト

市が実施する地域づくり施策への広域的、専門的な後方支援により、持続可能な多自然地域づくりに取り組む。

### [主な施策]

- ・地域運営組織による持続可能な生活圏形成に向けた支援
- ・地域おこし協力隊OB等の人材を活用した地域伴走支援体制整備支援

## ③ 地域づくり活動の促進

地域団体のネットワーク化等により、地域課題に対する取組を支援し、活力と魅力ある地域づくりを推進する。

### [主な施策]

- ・地域づくり活動の支援

## (4) 安全・安心な島づくり

将来発生確率が高まる南海トラフ地震や近年多発する大規模自然災害に対する備えを着実に進めるなど、くらしの安全・安心を確保する。

### ① 自然災害への備えの充実

#### [主な施策]

- ・津波防災インフラ整備計画の推進
- ・大規模自然災害の発生に備えた地域防災力の向上支援
- ・治水・土砂災害対策、治山事業の推進
- ・淡路の農業を支える安全・安心なため池整備の推進

### ② 生活の安全・安心確保

#### [主な施策]

- ・安全・安心で快適な道路づくりの推進

## 2 人口対策

### (1) 住み続けたいくなる淡路島づくり

#### ① ふるさと意識の醸成

ふるさと学習や「鳴門海峡の渦潮」の世界遺産登録に向けた取組等を推進することにより、住民が誇りに思い住み続けたいくなる島づくりを進める。

#### [主な施策]

- ・「鳴門海峡の渦潮」世界遺産登録に向けた取組の推進
- ・淡路人形浄瑠璃の魅力発信
- ・淡路ふるさと学習の推進

## (2) 淡路島への定住促進

### ① 地元就業の促進

地元での人材育成の取組や農業の担い手の育成支援等により、若者の地域定着を図る。

#### [主な施策]

- ・地域に根ざした多様な人材育成・はたらく場所の確保
- ・農業の担い手の育成支援

### ② 都市住民の移住促進

定住人口の増加を図るため、相談窓口の充実等によって、都市住民の転入促進を図る。

#### [主な施策]

- ・都市住民の転入促進

## (3) 生涯現役！あわじ健康長寿の島づくり

### ① 健康長寿の島づくり

誰もが、いきいきと安心して暮らせる島づくりを目指し、栄養・運動・社会参加を3本柱とした取組を進める。

#### [主な施策]

- ・生涯現役！あわじ健康長寿の島づくり
- ・高齢者就労対策の推進